

ReVERSE-AVIDIN を用いた ビオチン化 IgG 添加回収試験: HeLa細胞抽出液

ビオチン化IgG 結合 - 溶出試験

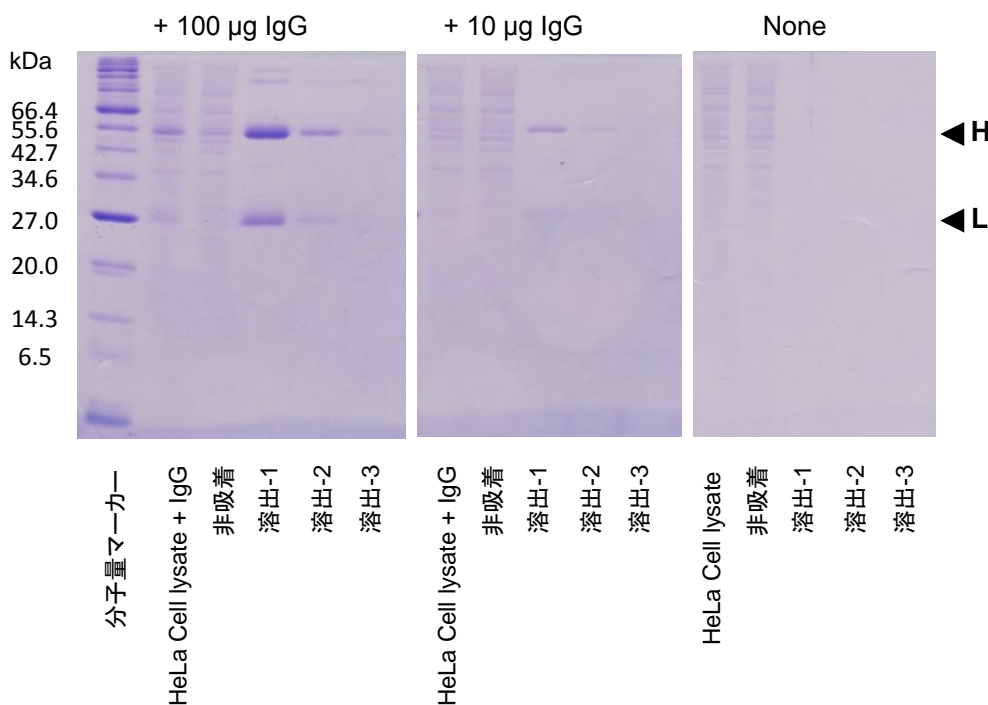
ReVERSE-AVIDIN ゲル各 10 μ L に
Biotin 化 IgG を100 μ g または 10 μ g 添加した HeLa細胞 lysate 500 μ L を添加し、室温で1時間反応。
(100 mm ディッシュ 1/2枚相当)

↓
非吸着画分 (FT) を回収。

↓
PBS でゲルを 5 回洗浄。

↓
10 mM Biotin-PBS を 100 μ L 添加し、溶出液を回収。これを 3 回繰り返す。

↓
SDS-PAGE



SDS-PAGE

サンプル: 溶出画分 4 μ l
ゲル: 15% (Tris-Glycine)
染色: CBB

ReVERSE-AVIDIN は、100 μ g、10 μ g のBiotin 化 IgG を添加したHeLa細胞 lysate から、それぞれ 46.2 μ g、6.1 μ g 回収することができた。

なお、ReVERSE-AVIDINに反応するHeLa細胞 lysate 由来のタンパク質バンドは検出されなかった。

プロテノバ株式会社

〒769-2604

香川県東かがわ市西村1488番地1

TEL 0879-49-0702 / FAX 0879-49-0703

ホームページ <http://protenova.com>